

| | | | | | |
|-----|----|----|-----|-------|------|
| 教科名 | 数学 | 科目 | 数学① | 週授業時間 | 4 単位 |
|-----|----|----|-----|-------|------|

1. 教科書および副教材・参考書

これからの数学 3 (数研出版)
STEP 演習 中学数学 3 (数研出版)
 高等学校 数学 I (数研出版)
 4 プロセス I+A (数研出版)

2. 授業の目標および内容

中学教科書範囲の「円」「三平方の定理」を学習します。

中学範囲終了後は高校範囲の数学 I 「数と式」「2次関数」を学習します。これらの範囲の知識を習得し、自力で問題が解けることを目標にします。予習は必ずしも必要ありませんが、復習が必須です。復習として家庭学習できちんと問題演習を行うことを前提に授業を展開します。

3. 試験について

| | 1 学期 | | 2 学期 | | 3 学期 |
|------|--------|--------|----------|----------|--------|
| 定期試験 | 一次 5 月 | 二次 7 月 | 一次 1 0 月 | 二次 1 2 月 | 期末 3 月 |

内容・難易度について

定期試験：試験時間は50分とし、基本問題・標準問題をバランスよく出題します。

授業中に実施したテストや副教材の問題集を利用して問題演習をしっかりと取り組んでおくことが大切です。

4. 評価の視点

(定期テストの平均点) $\pm \alpha$

※ α は授業態度、提出物、定期試験以外の試験(授業中のテスト等)、等を考慮して決定。

上記で算出した「数学①」の評価の $\frac{2}{3}$ と「数学②」の評価の $\frac{1}{3}$ を合計し、「数学」の評価

とします。

授業計画

| 学期 | 単元 | 学習内容 | 備考 |
|----|---|---|------------|
| 1 | 第6章 円 ① 円周角の定理 第7章 三平方の定理 ① 三平方の定理 ② 三平方の定理の利用 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 円周角の定理 ・ 円周角の定理の逆 ・ 円の性質の利用 ・ 三平方の定理 ・ 三平方の定理の逆 ・ 平面図形への利用 ・ 空間図形への利用 | 随時 確認テスト実施 |
| 2 | 数学Ⅰ 教科書 (高校数学) 第1章 数と式 ① 式の計算 ② 実数 ③ 1次不等式 第2章 2次関数 ① 2次関数とグラフ | <ul style="list-style-type: none"> ・ 整式の加法と減法 ・ 整式の乗法 ・ 因数分解 ・ 3次式の展開と因数分解 ・ 実数 ・ 根号を含む式の計算 ・ 2重根号 ・ 不等式の性質 ・ 1次不等式 ・ 絶対値を含む方程式・不等式 ・ 絶対値と場合分け ・ 関数とグラフ ・ 座標平面上の点と象限 ・ 2次関数のグラフ ・ グラフの平行移動 ・ グラフの対称移動 | 随時 確認テスト実施 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 3 | <p data-bbox="276 271 692 315">2 2次関数の値の変化</p> <p data-bbox="276 365 692 409">3 2次方程式と2次不等式</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="722 271 1023 304">・2次関数の最大・最小 <li data-bbox="722 320 938 353">・2次関数の決定 <li data-bbox="722 369 879 403">・2次方程式 <li data-bbox="722 418 1174 497">・2次関数のグラフと x 軸の位置関係 <li data-bbox="722 512 879 546">・2次不等式 | <p data-bbox="1227 271 1503 304">随時 確認テスト実施</p> |
|---|---|---|---|